

横断歩行者優先ステッカーを寄贈



尾道安全運転管理協議会

尾道安全運転管理協議会は、尾道警察署、尾道交通安全協会との協働により、信号機のない横断歩道における歩行者優先意識の徹底を図るため、「横断歩行者優先ステッカー」700枚を作成し、広島県トラック協会尾道支部へ寄贈しました。

10月27日(火)午前11時から、尾道市東尾道の尾道地区総合トラックセンター駐車場において、尾道警察署、尾道交通安全協会、広島県トラック協会尾道支部等約20人が参加して、ステッカーの委嘱式を行いました。委嘱式では、尾道警察署木村署長、広島県トラック協会尾道支部亀田支部長の挨拶をはじめ、ステッカーの委嘱が執り行なわれ、その後、出発式に続いて、白バイ、パトカーの先導により、ステッカーを貼付したトラック5台が車両パレードを実施して、市民に対する広報、横断歩行者の優先を訴えました。



尾道警察署長挨拶の状況



ステッカー寄贈の状況



ステッカーをトラックに貼付する状況



車両パレードの状況